

モニタリング結果報告書

施設 津久井湖城山公園

指定管理者 公益財団法人神奈川県公園協会

施設所管課 厚木土木事務所・津久井治水センター

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

A

<判定理由>

狼煙上げ、イルミネーション等を始めとした多彩な行事を開催し、地域の関係団体（観光協会、商工会、市経済観光課等）との連携により信頼も厚く、県立都市公園の中でも特に地域活性化の拠点としての位置づけが極めて高い。

本年度より実施している園内の自然環境調査においてもコンサルと市民団体とのコーディネート役をこなし、調査結果のデータベース化や維持管理にも反映させ良好な自然環境保全と適正利用の両立を図っている。遺跡保護でも市教育委員会と協働で市民ボランティアも加え、地元の貴重な文化財保護とPRに積極的に取り組んでいる。

また、花壇植栽も県内有数の2万株を超えるルピナス植栽を直営で育苗し、都市公園の花壇としてあるべき姿を提示している。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11/10	11/17	○	○	×	無	
11月	12/9	12/20	○	○	×	無	
12月	1/10	1/20	○	○	×	無	
1月	2/10	2/20	○	○	×	無	
2月	3/12	3/15	○	○	×	無	
3月	4/10	4/16	○	○	×	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

(事業を実施する提案の場合)

「歴史と自然資源を活かし、地域の誇りを育む公園づくり」を総合的な管理運営方針に掲げ、実現に向け、具体的な事案を提案した。

- ① 城山の歴史と自然を守り活かして未来へつなぐため、遺構の保全と調査、自然観察会やネイチャーゲームを実施し、郷土愛、地域愛を育む。
- ② 「地域の元気」に向け、地域振興としての取組みを進めるため、関係機関と協力をしてイベントを行い、利用増を図る。
- ③ 多彩な園地を活用した出会いと交流の場を提供するため、水の苑地、花の苑地、根小屋地区とそれぞれに特色を持たせた事業、管理をおこない、利用増を図る。

<実施状況>

- ① 引き続き、相模原市と協働で市民参加型の津久井城遺構測量調査を実施。結果を文化財展等で発表をして好評を博した。市民自然観察グループ等の協力を得て、年15回以上の「自然観察会」を行うことができ、多くの利用者に喜ばれた。
- ② 上半期に引き続き、「つくい逸店昼市」を地元商工会等と共催事業として実施。「イルミネーション」については、地域の実行委員会に参加。地域振興への協力を努めた。
- ③ 水の苑地の花壇は、初夏のルピナスだけではなく、秋の花（キバナコスモス）も楽しめるようにした。また、ホームページ上にブログを開設。よりタイムリーな情報発信を心がけた。

<提案内容の概要>

(事業の実施以外の提案の場合)

- ① 地球温暖化対策として、光熱水費の削減を提案した。
- ② 維持管理の履歴をデータベース化して管理水準の向上を目指す。

<実施状況>

- ① 利用者サービスの低下にならないよう園路灯の消灯や噴水の平日停止等を実施し、電気料金の前年度比-15%削減を達成できた。
- ② 植物管理の樹木の健康状態を図るためにタブレット端末（iPad）を導入し、樹木点検を実施し、樹木診断のデータベース化を開始した。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	129,900 (128,000)	129,900 (128,000)			129,900 (128,000)	0 (0)
下半期 予算額	62,432	62,432			62,432	0
10月	9,335	9,335			10,195	△860
11月	9,633	9,633			9,343	289
12月	13,687	13,687			12,196	1,490
1月	8,677	8,677			9,730	△1,053
2月	10,122	10,122			8,359	1,762
3月	10,978	10,978			15,012	△4,034
今年度 半期計	62,432	62,432			64,836	△2,404
前年度 同期計	63,985	63,985			62,137	1,848

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ①、②、③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状態をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	441,000 円	緑区根小屋地内：登山道補修工（441,000 円）
下半期	1,934,100 円	転落防止柵設置工(根小屋駐車場)(999,600 円) 登山道木階段補修工(934,500 円)
総額	2,375,100 円	

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	47,397人	36,537人	29.7%
11月	47,351人	47,435人	△0.2%
12月	37,951人	36,386人	4.3%
1月	31,556人	36,937人	△14.6%
2月	33,833人	33,728人	0.3%
3月	40,285人	38,339人	5.0%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	人	260,608人	266,353人	%	△2.2%
今年度下半期計	人	238,373人	229,362人	%	3.9%

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

下半期報告	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	()	1 ()	()	()	()	1 ()

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・ 障害者用駐車スペースに健常者の車が駐車しているために利用できない。	看板とカラーコーンを設置。一般車両の駐車を制限できるようにした。
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
10月9日	四季の広場大型複合遊具(ネットロープ登り)で遊んでいた47歳女性が遊具の隙間に指を入れバランスを崩し、右手薬指第2関節にヒビが入った。	報告を受け、直ちに緊急処置として挟み込み防止のために隙間を埋めた。 報告を受けた13日に担当土木事務所に電話にて報告。	緊急点検を実施したが、破損や劣化は認められなかったが、遊具メーカーと対策を協議のうえ、その他の遊具についても改善を図ることとした。
12月10日	根小屋地区越路にある東屋付近で数カ所、トイレトーパー等を燃やした後を近隣住民が発見し、公園、消防署に連絡。	連絡を受け、現地確認。現場に注意(警告)看板を設置。近隣の教育機関に生徒への注意喚起の依頼文を送付。	若者グループがいたずらで火を付けたものと思われる。被害が軽微であったが、火災扱いとし、消防署の現場検証、火災残査調査を受けた。その後、ダミーカメラを設置。

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 上(下)半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>各種利用促進事業の効果が見られ、根小屋地区に来園するリピーターも増えたが、駐車場不足で緊急避難的に園内に駐車させることもあるが、安全確保の面から今以上にスタッフを配置して安全を確保していきたい。</p> <p>また、四季の広場の遊具の利用率も高いが、木製複合遊具の老朽化も進み事故防止の観点からこまめな保守・点検を実施しており、今後はタブレット端末を利用したデータベース化を行い、きめ細かな履歴管理を実施予定である。</p> <p>将来的には城山全体が公園として整備されるが、未開園エリアも含めた登山道の安全確保のため指定管理業務以上の管理を実施している。</p>
施設所管課	<p>下半期においても、事業計画書の総合的な管理運営方針である「歴史と自然資源を活かし、地域の誇りを育む公園づくり」について、指定管理の基準以上に管理運営し、また、利用促進事業においても計画的に実施し、公園の集客に貢献しているところは大変評価できる。</p>